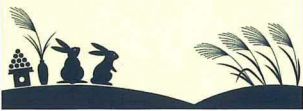


第58号

発行

津田南校区コミュニティ協議会
広報委員会

こころの豊かさをめざす

津田南校区
だより2025. 9. 1 現在
(増減は前号比)

世帯数 5,777(-24)

校区人口 12,550(-32)

男性 6,123 (-21)

女性 6,427 (-11)

高齢化率(65歳以上)

男性1,399 女性1,787 ↑
25.4% ↑(枚方市29.2%)

津田中陸上部 この夏も大活躍！

第74回近畿中学校総合体育大会 出場
第52回全日本中学校陸上競技選手権大会全国の舞台で堂々の挑戦
次はU16大会へ

枚方市立津田中学校陸上部の生徒たちが、この夏、大きな舞台で輝きを放ちました。

8月6日(水)・7日(木)に平和堂HATOスタジアムで行われた「第74回近畿中学校総合体育大会」には、遠藤唯純さん・菅野連さん・村田兼太郎さんの3名が出場し、堂々と力を発揮しました。

さらに、8月17日(日)〜20日(水)に沖縄県で開催された「第52回全日本中学校陸上競技選手権大会」では、遠藤さんが女子走幅跳で5m17を跳び21位、菅野さんが男子

走幅跳で6m26を跳び26位という立派な成績を収めました。全国の舞台で戦う姿は、私たちに大きな感動を与えてくれました。

そしてこの秋、10月17日(金)〜19日(日)に三重県で開催される「第56回U16陸上競技大会」に、遠藤さんと菅野さんが挑みます。

地域一同で応援し、さらなる飛躍を期待しましょう！

地域のみなさんへ

子どもたちが努力を重ね、夢に向かって挑戦する姿は、私たちに勇気と希望を届けてくれます。どうぞ皆さんも温かい声援を送り、一緒に津田中陸上部の活躍を見守っていきましょう。

- ①陸上を始めたきっかけは？
- ②陸上をしていて大変なこと、楽しいことは？
- ③印象に残っている大会は？
- ④応援してくれる人に伝えたいことは？
- ⑤これからの目標は？
- ⑥好きな食べ物？
- ⑦好きな音楽は？

聞いてみました

遠藤唯純さん
女子走幅跳
近畿大会記録
5.15m
5位菅野 連さん
男子走幅跳
近畿大会記録
6.52m
4位村田兼太郎さん
男子三段跳
近畿大会記録
12.79m
7位

- ①小学校の陸上教室がきっかけでクラブチームに入った
- ②《大変》頭を使うこと《楽しい》新しい発見や良い動きができたとき
- ③大阪中学校陸上選手権大会
- ④日の丸を背負って戦える日までで応援お願いします!!
- ⑤大きな舞台でも自分の跳躍ができる選手になる!!
- ⑥ブルーベリー、男梅
- ⑦Tiger / HANA

- ①友達に誘われた
- ②《大変》練習がきついとき《楽しい》自己ベストが出たとき
- ③全国大会
- ④応援してくれる人がいるから近畿や全中に出場したりできたので、感謝しかないです
- ⑤中学の間に7mを跳ぶこと高校ではインターハイに出場すること
- ⑥焼肉
- ⑦Take your mark.

- ①走ることが好きだから
- ②《大変》毎日の練習《楽しい》試合で良い結果を出せたとき
- ③7月の大阪中学選手権
- ④これからも陸上を頑張るので、応援よろしくお願いします
- ⑤全国大会に出場すること
- ⑥梅干し
- ⑦Jポップ



8月8日(金) 13時30分から、野村公民館で、野村自治会・老人会共催で、津田南校区元気づくり・地域づくりプロジェクトの一環として「認知症セミナー」を開催しました。



クイズを交えてのわかりやすいお話でした。

笑顔で続ける元気づくり

野村



用員・プランナー・小笠孝治さん。

セミナーでは「認知症予防の4つの柱」として、

1. 食生活の改善
2. 頭の運動(脳トレ)
3. 体の運動
4. 質の良い睡眠

が紹介されました。

これらは昔からの健康法であり、科学的にも効果があるとされています。

大切なのは「なぜ必要なのか」を理解し、自分に合った形で無理なく継続することです。

4つの柱はすべて大切ですが、一度に全部でなく、自分ができることから始めることが長続きのポイントです」とのお話もありました。

また、周りの方を「見守る」ことも大切です。物忘れだけでなく、日常生活に支障が出ているかどうかが認知症のサインになります。気づいたら声をかけたり、専門機関につなぐことが、ご本人の安心につながります。

この「認知症セミナー」は、今後も順次、各自治会で開催される予定です。ぜひご参加ください。

ご存知ですか？

ひらがた高齢者SOSキーホルダー

緊急連絡先を記載したキーホルダーを常に身につけておくことで、外出先で突然倒れるなど、救急搬送や保護された時、キーホルダーに記載されている緊急連絡先に、医療機関や警察等から速やかに連絡できるものです。



対象者 枚方市内に住所を有する65歳以上の方等

申込先 枚方市地域包括支援センター東香会 897-7800
枚方市 健康福祉総合相談課

つくつくドキ いまいきつなみづらぎ

「枚方子どもいきいき広場」は、枚方市が小学生を対象に行っている、放課後や学校休業日の居場所づくり事業です。

津田南小学校でも、土曜日を中心に活動しています。運営は地域のボランティア団体が担っています。

なかよしルームでは



ステキなキーホルダーでしょ！



夏祭り！ たくさんのゲームで楽しかったー

8月に夏祭り、9月には敬老の日に向けてキーホルダーづくりを行いました。

松山真澄さんをはじめとする指導者の方々のもと、子どもたちは毎回元気いっぱいに取り組んでおり、その楽しそうな笑顔がとても印象的です。

編集後記

我が娘たちが津田中陸上部だったので、後輩たちの活躍に嬉しさを隠せない。

運動が苦手な私に陸上競技の素晴らしさと面白さ、臨場感と感動を教えてくれたこと

を覚えている。

陸上競技は努力が数字として目に見えることや自分の限界を高め考えて成長する面白さがある。これからも楽しんで陸上競技を続けてほしい。

酷暑続きの夏、頑張った津田中陸上部の活躍に拍手を送りたい。



シロズ花

【花名】
女郎花
(おみなえし)

【撮影日】
2025年9月16日

【撮影場所】 くにみ坂
【開花期】 7月上旬～9月下旬頃
【花言葉】 「美人」「はかない恋」